

さようなら

学 校

こんにちは

「ごうた、1年生でしょ！」 (E.オ)  
すとうあさえ / 文 ああしまりえ / 絵

あたらしい本です。

かなとごうたは、1年生。うちもとまりて、ほいくえんもいっしょ。でも、このごうたはかなにばかりいたすづらをしてきます。

もうすぐかなのたんじょう日。

いつもごうたは、たのしいプレゼントをくれるのですが、こしはあたんじょう会にごうたをよぼうか どうしようか、かなはまよっています。

「学校 つくらちゃった！」 佐藤よし子 (E.カ) エコル・エレマン・プレザン 佐久間寛厚

これは、学校を自分たちでつくらちゃった人たちのあはれです。

ダウン症の人たちは、絵をかいたり、ものをつくらたりする。みんなのための学校がありませんでした。だったら、自分たちでつくらうよ！というわけで、みんなでつくることになりました。

どんな学校にしようかと考えて、たのしさをうまいた。……

みんなのゆめを学校といっしょにそだてていくすてきな学校です。三重県にもあるんですよ。

「いちねんせい」 谷川俊太郎 / 詩 (E.ワ) 和田誠 / 絵

“せんせいがわたしのなまえをよみましたせんせいはわたしのなまえをうけてくれたね”

これは、『せんせい』という詩のはじめです。

ほかにも、『あ』や『なまえ』など、どれも一年生のきもちが伝わってくる詩がいっぱい。4月からのあたらしい毎日がまろどおしくはってくる。詩の絵本です。

「ようちえんにいきたいな」 (E.ア) アンバー・スタート / 文 レイン・マ-ロウ / 絵

これも、あたらしい本です。

あひるようちえんにかようあにいちやんやあねえちゃんたちを、ピヨくん、フワくん、チイちゃんたちは、まいたちががめていました。

“はやくはやくもあんなふうにいきたいな……”

ある日、あかあさんがいいました。

「ピヨくんも、すっかりあにいちやんになったわね。あしたからようちえんに行くことにしようか。」

ピヨくんは、うれしくて、どきん、としました。



「きつねのテスト」 おざわただし / 作 (E.カ) かたやまけん / 絵

だいすきは学校で、あんまりすまじやないのがテスト。でも、こんなテストだったら楽しそう。

ある日、学校のかえりみち、のびこはへんのかんぱんを見つけてました。

〈きつねのテスト ごじゆうにおはいいく下さい〉

ふしぎにあもってほかをみると、ほんとうにきつねがいのびきいます。

のびこはきつねのテストをうけることになっちゃいました。さあ、どんなテストがはじまるのでしょうか？